

## ～冬季に急性胃腸炎を起こすノロウイルスについて～

### どんなウイルス？



1968年にアメリカノーウォーク州で発見され、以前は「お腹の風邪」、「お腹のインフルエンザ」などと誤解されてきました。発見当初はノーウォークウイルスとよばれていましたが、2002年に国際ウイルス学会でノロウイルスと命名されました。特徴は**嘔吐、下痢などの急性胃腸炎症状を起こします**。しかし、その多くは数日の経過で自然に回復します。流行期は、晩秋から春先にかけてで、冬季における胃腸炎や食中毒の原因となります。

・国立感染症研究所感染症情報センターHPより引用

### なぜ感染するのかな？

ウイルスに汚染された飲料水や食物を摂取すること(経口感染)でおこります。特に、汚染されたカキやその他の二枚貝類を生で食べたり、深部まで熱が通っていなかった調理品などを食べた場合などに起こります。

また、ウイルスに感染したヒトの便や嘔吐物などで汚染された物品類から感染することもあります。

特に、**このウイルスの感染力は非常に強く、わずかなウイルスが口の中に入るだけで感染します**。



### 治療方法は？

現在、**特効薬はありません**。そのため、整腸剤や補液(水分を十分に取る)などの対症療法しかありません。重要なことは、口や点滴等から水分補給をし、**脱水症にならないようにする**ことです。特に子供や高齢者の場合は、ぐったりする・唇が乾燥する・尿が濃くなるなどの症状が出た場合には、病院を受診しましょう。

また、**抗生物質は無効**で、下痢の期間を蔓延させることがありますので、通常は投与しません。

### 予防方法は？

#### 1. 食品を介した感染の予防

ウイルスに汚染された調理品から感染しないようにするためには、**食品を85以上で1分以上加熱**することが必要です。

#### 2. 二次感染の予防

**手洗いの励行が有効です**。大事なことは、汚物に触れない、あるいは汚物を洗い流すことです。

それには、**液体石鹸と流水で30秒以上の手洗いを徹底する**ことが必要です。

#### \* 石鹸と流水による手洗い方法



お問い合わせ先 検査科

ご希望の方には『多摩南ミニ通信』を面会受付でお渡ししております。